

---

## 5061. 包括保険確認登録

---

業務コード	業務名
HKA	包括保険確認登録

## 1. 業務概要

「包括保険確認登録呼出し（HKB）」業務により呼び出した包括保険情報について、内容に問題が無ければ、輸入者の確認が行われた旨の登録を行う。

包括保険本登録情報控を「包括保険仮事項登録（HHA）」業務により登録されたメールアドレス宛てに e-mail で送信する。

包括保険情報は、適用終了年月日が設定されている場合、適用終了年月日から一定期間経過後システムから削除される。

## 2. 入力者

通関業、輸出入者、海貨業

## 3. 制限事項

なし

## 4. 入力条件

### (1) 入力者チェック

システムに登録されている利用者であること。

### (2) 入力項目チェック

#### (A) 単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

#### (B) 項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

### (3) 包括保険DBチェック

①入力された包括保険番号が包括保険DBに存在すること。

②入力された包括保険番号、パスワード、及び輸入者コードの組合せが包括保険DBに存在すること。

③本業務が入力された日が包括保険DBに登録されている適用終了年月日を過ぎていないこと。

④ステータス\*1が「仮登録完了」状態または「登録完了」状態であること。

(\*1) ステータスについてはHHA業務業務仕様書（本文）7. 特記事項参照。

### (4) 国内用輸出入者DBチェック

入力された輸出入者コードまたは法人番号が国内用輸出入者DBまたは法人番号管理DBに存在すること。

## 5. 処理内容

### (1) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「00000-00000-00000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「00000-00000-00000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

### (2) 包括保険DB処理

入力内容を包括保険DBに登録・更新する。

### (3) e-mail 関連処理（e-mail を送付する場合）

仮登録完了・登録完了メール送信先アドレスの登録がある場合は、以下の処理を行う。

① e-mail を送付する旨を e-mail 用管理DBに登録する。

② 帳票電文を帳票電文（PDF 作成用）DBに登録する。

③帳票電文をPDF化し、e-mail用保存DBに登録する。

(4) 出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者
包括保険本登録情報控	なし	入力者
包括保険本登録情報控 (e-mail) *1	仮登録完了・登録完了メール送信先アドレスの登録がある場合に出力する	仮登録完了・登録完了メール送信先アドレス

(\*1) e-mailの出力内容については、以下のとおり。e-mail送信の概要については、「EDI仕様書」参照。

項番	情報名	出力内容	出力例
1	宛先	仮登録完了・登録完了メール送信先アドレス	—
2	件名	①新規登録の場合 “【包括保険確認登録通知 (新規)】” + “包括保険番号 (7桁)” + “_” + “業務実施者 (5桁)” ②料率変更の場合 “【包括保険確認登録通知 (料率変更)】” + “包括保険番号 (7桁)” + “_” + “業務実施者 (5桁)” ③訂正の場合 “【包括保険確認登録通知 (訂正)】” + “包括保険番号 (7桁)” + “_” + “業務実施者 (5桁)”	①【包括保険確認登録通知 (新規)】 H000001_1ANAC ②【包括保険確認登録通知 (料率変更)】 H000001_1ANAC ③【包括保険確認登録通知 (訂正)】 H000001_1ANAC
3	圧縮ファイル名	“包括保険番号 (7桁)” + “_” + “処理月日時分 (MMDDhhmm)” .zip	H000001_12031000.zip
4	圧縮パスワード	パスワード付与のルールについては、別途通知	—
5	PDFファイル名	“包括保険本登録情報控” + “_” + “包括保険番号 (7桁)” + “_” + “処理月日時分 (MMDDhhmm)” .pdf	包括保険本登録情報控_H000001_12031000.pdf
6	PDFファイル	包括保険本登録情報控をPDF化して出力	—
7	メール本文	e-mail本文情報DBより設定	—